

1月のはなし



いよいよ、年末が近づいてきました。例年より暖かい12月です。
先日、サンタさんが幼稚園に来て、一人一人にプレゼントを渡して、「メリークリスマス」と声をかけてくれました。そして、クラスにも沢山のプレゼントをいただきました。そのプレゼントで楽しく遊んでいます。各ご家庭でも「サンタさんのプレゼントは何がいい？」などと話していることと思います。「ゲーム機が欲しい。」という子もいるでしょう。保護者の方はいつゲーム機を与えるか、どう向き合うのか、不安な方もいると思います。幼児期や小学生にゲーム機を与える時には、ルールを決めることと親がサポートすることが大切です。次にゲーム機と付き合うポイントを挙げてみましょう。

① 使用する時間、場所などのルールを決める。

② ルールを見えるようにする。

子どもはゲームを始めると時間を忘れて没頭します。そのため、始めた時間と終わる時間を紙に書いて見えるようにしておくことが大切です。

③ ルールは親子で一緒に決める。

子どもが納得して決めることが大切です。

④ 子どもの手の届くところにゲーム機を置かない。

ルールを破った時には怒ったり、「1週間ゲームなし」など罰を与えたりすることではなく、守った時に認め、褒めることが大切です。ルールを決めた時には子どもは守る気持ちでいっぱいだったと思います。大人でもルールを継続して守るのは大変なことです。子どもなりに一生懸命にルールを守っているのですから、そのことに目を向けましょう。「今日も守ることができたね。」「母さんうれしいわ。」と気持ちを伝えましょう。そして、破った時には罰ではなく、「お手伝い」「お母さんの肩たたき」など親子が触れ合えることを考えて、上手にサポートしていきましょう。どうぞ、うまくゲーム機と付き合ってください。

園長 宇佐美すみれ

